

マイクロフォーカス製品の 最新情報と事例について

第4回 インターネット時代の COBOL 活用セミナー

- COBOLとJava 既存資産・技術を活かした新システム構築と人材育成 -



最新ユーザ事例

社会インフラを支える基幹業務に採用

- **新日本製鐵、新日鉄ソリューションズ**
 - 自動車鋼板分野における発注から納入までの一貫したサプライチェーンマネジメントシステム構築のため、Webアプリケーションを新規開発
- **富士総合研究所**
 - パソコンや携帯電話から公共料金などを支払える「マルチペイメントネットワーク」
- **損害保険ジャパン、損保ジャパン・システムソリューション**
 - 保険料試算に加えて保険商品のチェック機能もCOBOL資産を部品化

詳細は、配布パンフレットをご覧ください。

最新ユーザ事例

世界中で広がる利用

- **ドイツ銀行**
 - Micro Focus Net Express 4.0の試験利用中
 - Windows上で稼働する証券管理システムから証券の取引データをXML形式で他のシステムに送信
- **アルノバ**
 - スペインのシステム・インテグレータ、アクセンチュアの子会社
 - IBMメインフレーム上で動く銀行向けシステム(COBOL1100万ステップ)をWindows2000上に移植
 - ある銀行で「移植版」の導入プロジェクトが進行中

詳細は、日経ITProニュース2002/11/26 をご覧ください。
<http://itpro.nikkeibp.co.jp/free/NC/NEWS/20021126/2/>

最近のセミナー

新たなソリューションを続々と提案

- AS400から.NETフレームワークへの移行
 - AS400資産の有効活用と最新環境での新たなシステム展開
 - 主催: アイ・アンド・シー、マイクロソフト、マイクロフォーカス
- .NETによるWebサービスシステム連携と新規開発へのCOBOL活用
 - .NETならではのCOBOL新規開発
 - 主催: マイクロソフト
 - 協賛: 野村総合研究所、マイクロフォーカス
- Biz/Browserによる基幹業務Web化ソリューションセミナー
 - 主催: 日本電子計算株式会社
 - 後援: アクシスソフト、マイクロフォーカス

COBOL/Java連携機能の強化

Micro Focus COBOL Out of Process (COP) Framework

- 次のような場合に特に有益
 - Servlet、JSP、または、Enterprise Java Bean から COBOLを使用し、COBOLの状態を保存したい場合
 - Javaアプリケーションサーバの内部で、使用する Java VMの構成が管理されている場合
 - JNI を使用できない場合
- 製品構成
 - COBOL Server
 - COBOLプログラムの実行を、Java VM の ‘Out of Process’ でつかさどるディスプレイパッチャ
 - COBOLプログラムは、それを利用する WebSphere や Weblogic のような Javaアプリケーションサーバとは独立したプロセスとして実行
 - COP Client
 - ‘Out of Process’のCOBOLプログラムを使用するための 100%ピュア Java API

新製品情報

新製品を続々とリリース

- UNIXターゲットのCOBOL開発環境
 - 2002年11月 Micro Focus Server Express 2.2 J リリース
 - Solaris 9 での動作検証
 - Java 1.4 との動作検証
 - ディレクトリ走査ライブラリルーチンの追加
- リエンジニアリングツールの機能強化
 - 2002年11月 Micro Focus Revolve 6.2 J リリース
 - DB2 構文サポートの拡張
 - 棚卸し機能の拡張
 - HTMLスタイルのレポート機能の追加
 - レコードレイアウト図生成機能
 - ジョブスケジューリング機能

今後の予定

低コストで高性能なe-ビジネス・ソリューションを提供

- IBM eServer zSeries
 - 2003年1月 Micro Focus Server Express 2.2 J for zSeries LINUX リリース予定
- IA64/HP-UX
 - 2003年1月 Micro Focus Server Express 2.2 J for HP-UX (IA64) リリース予定
- IA64/Windows64bit
 - 2003年4月にNet Express 4.0 (Pentium/Windows 32bit)出荷予定
 - IA64/Windows64bit対応のCOBOL開発・実行環境はNet Express 4.0への機能追加 (Feature Pack)として2003年後半にリリース予定
- Microsoft Visual Studio .NETへの統合
 - 2002年10月インテグレーション・プログラムによるMicrosoft社との提携発表
 - 2003年夏統合製品リリース予定

マイクロフォーカス定期セミナーのご案内

より詳細を知りたい方に

- COBOL開発環境セミナー
 - オープンCOBOL全般とプログラムの保守効率向上について知りたい方に
- Net Express Windowsアプリケーション構築セミナー
 - Windowsアプリケーション開発においてCOBOLを活用したいSE・プログラマに
- Java環境でのCOBOLの活用技法セミナー
 - J2EE環境でのアプリケーション開発においてCOBOLを活用したいSE・プログラマに
- 既存システムの再利用とダウンサイジングセミナー
 - 汎用機、オフコン、MS-DOSなどで稼動しているCOBOL資産をオープン環境で活用したいSE・プログラマに

無料セミナーは、弊社ホームページからお申込みください。
<http://www.microfocus.co.jp/>